

令和 8 年度宮城大学アカデミック・インターンシップ実施要領

1 目的

- (1) 高校生に「宮城大学での学び」に触れてもらい、「深い学び」について考えてもらう機会や自己の進路に対する目的意識を高めてもらう機会を提供するもの。
- (2) 宮城大学での授業を通じ、宮城大学で学ぶことの魅力や学問の深さ・探究心を養ってもらう契機とするもの。

2 日程 令和 8 年 8 月 7 日 (金)

3 会場

受講するコース	受講する場所
A 看護学群コース	
B 事業構想学群事業プランニング学類コース	
C 事業構想学群地域創生学類コース	宮城大学大和キャンパス
D 事業構想学群価値創造デザイン学類コース	(宮城県黒川郡大和町学苑 1 - 1)
G 未来志向型アントレプレナー育成プログラム コース	
E 食産業学群コース①	宮城大学太白キャンパス
F 食産業学群コース②	(宮城県仙台市太白区旗立二丁目 2 番 1 号)

4 募集対象

進路を定める準備段階にある高校 2 年生とし、かつプログラム参加に意欲ある生徒で、最大 221 名程度を想定しています。※高校 1 年生及び 3 年生は申込できません。

5 開講科目について

- (1) **基盤教育科目** ※G コース選択者は受講しません。

① **大和キャンパス (A~D コース選択者：全受講生必修)**

「0 をたす、1 をかける、帳尻を合わせる — 数式を柔らかく扱うヒント」

講 師 三浦 幸平 先生 (基盤教育群担当)

日 時 令和 8 年 8 月 7 日 (金) 9:45-10:45

場 所 大和キャンパス 大講義室

【概要】

中学校、高等学校で、これまで様々な数学を学んできたことと思います。この講義では、その各単元の主なテーマに付き添って現れる名脇役である「式変形」にスポットをあてます。既に学んだ幾つかの単元を振り返りながら、余裕をもって、各テーマの根底にある動機の再確認と、「式変形」に必要な“ヒラメキ”と呼ばれがちな技術のコツを紹介してみます。数式をシチュエーションに応じて柔らかく捉えることの大切さが伝わればと思います。

② 太白キャンパス (E・F コース選択者：全受講生必修)

「ボディメイクとパフォーマンスを「科学」する ～その努力と理論を“自分最適”に変える動作戦略の第一歩～」

講 師 河西 敏幸 先生 (基盤教育群担当)

日 時 令和 8 年 8 月 7 日 (金) 9:45-10:45

場 所 太白キャンパス 大講義室

【概要】

SNS には様々なダイエット法やトレーニング法があふれています。「頑張っているのになぜかわからない」・・・そんな経験はありませんか？体力・運動能力レベルにかかわらず、科学的根拠 (エビデンス) がある方法でも万全とは限らないケースが少なくありません。正しい理論や知識を「自分自身の感覚」や「高度な実践知」と結びつけ、自分に合った形で使いこなすことこそ、身体のポテンシャルを最大限に引き出すアプローチとして不可欠といえます。

本講座では、将来的な健康にも大きく影響しうる重要な高校時代を中心に、流行だけに左右されない「最新のスポーツ科学」に基づいた身体の動かし方や考え方をわかりやすく紹介していきます。「なんとなく」の努力や習慣を、自分に最適な「根拠ある戦略」へアップデートするヒントを探っていきましょう。

(2) 専門科目 (選択制)

以下の A～G の 7 コースから 1 つを選択し、受講します。

【看護学群】(1 コース)

A 看護学群コース

「高齢社会のヘルスプロモーション ～Prevention is better than cure はなぜ必要なのか～」

講 師 大沼 由香 先生 (看護学類担当)

日 時 令和 8 年 8 月 7 日 (金) 11:00-15:40

場 所 大和キャンパス 301 講義室

定 員 原則 50 名程度

【概要】

現在、日本は世界トップクラスの高齢社会を迎え、およそ 3 人に 1 人が高齢者という時代になっています。これに伴い、21 世紀の医療は「病気を治すこと」だけを目的とするのではなく、その人の暮らしを「治し、支える医療」へと、大きなパラダイムシフト (転換) が始まっています。

本講座では、この新しい仕組みである「地域包括ケアシステム」と「看護」の役割について解説します。後半のグループワークでは、カードゲームや健康体操を通じて、これからの時代に求められる高齢者看護を楽しくシミュレーションします。あなたの身近な高齢者の方を思い浮かべながら、「いつまでも健やかに過ごすための健康づくり」や「人生の最期をどう支えるか (看取りケア)」について、一緒に考えてみませんか？

【事業構想学群】（3 コース）

B 事業構想学群事業プランニング学類コース

「『モヤモヤ』から始まる批判的思考へのご招待」

講 師 浅沼 大樹 先生（事業プランニング学類担当）

日 時 令和8年8月7日（金） 11:00-15:40

場 所 大和キャンパス 401 講義室

定 員 原則 35 名程度

【概要】

人が何かを考えると、そこには必ずモヤモヤがあります。「何が正しいのだろうか?」「なぜそうなるのだろうか?」そうしたモヤモヤこそが、思考を促すのです。

この講義では、「僕たちはどう生きるか」ということについてのモヤモヤをたくさん投げかけます。本講義の目的は、講義を聴いた皆さんが、投げかけられたモヤモヤが気になって思わず調べたり本を読んだり考えすぎて眠れなくなってしまう夜を迎えてしまうことです。

C 事業構想学群地域創生学類コース

「地域の見え方が変わる ―観察とデータで地域を読み解く―」

講 師 石内 鉄平 先生（地域創生学類担当）

小沢 晴司 先生（地域創生学類担当）

高橋 信人 先生（地域創生学類担当）

千葉 克己 先生（地域創生学類担当）

日 時 令和8年8月7日（金） 11:00-15:40

場 所 大和キャンパス グループ演習室、キャンパス内林地

※林地での観察は少雨決行（荒天時はグループ演習室にて実施予定）

定 員 原則 35 名程度

【概要】

わたしたちが暮らす身近な地域は、テクノロジーの活用により、これまで見えなかった情報や課題を捉えられるようになります。本講義では、地域の実態把握におけるデジタル技術の活用を学び、現地での観察と画像データや地理情報などを組み合わせて、地域の姿を捉える手法を理解します。実際に現地を歩いて行う観察と、データの生成・解析を通して、地域理解に役立つ情報収集と客観的な地域分析のあり方を考えます。

D 事業構想学群価値創造デザイン学類コース

「聴こえるデザイン」

講 師 長崎 智宏 先生（価値創造デザイン学類担当）

日 時 令和 8 年 8 月 7 日（金） 11:00-15:40

場 所 大和キャンパス メディアシアター、大講義室、その他学内各所

定 員 原則 30 名程度

【概要】

日常の中で聴いている音や身の回りの様々な音を「観察」し、そこに隠されたデザインを発見するワークショップを行います。音を集めて分類し、それぞれの特徴を調べながら、私たちは音をどのように捉えているのか、一緒に考えてみましょう。

このワークショップを通じて、無意識に聴き流している音に意識を向けることになります。そこで問い直してみます ― 音は、誰もが同じように感じられるのでしょうか？

【食産業学群】（2 コース）

E 食産業学群コース①

「食べ物はどこから来て、どう届くのか―スーパーに並ぶ食べ物の秘密―」

講 師 鳥羽 太陽 先生（生物生産学類担当）

緩鹿 泰子 先生（フードマネジメント学類担当）

日 時 令和 8 年 8 月 7 日（金） 11:00-15:40

場 所 太白キャンパス 204 講義室

定 員 原則 35 名程度

【概要】

スーパーに並んでいる米や野菜は、どこで作られ、どのようにして私たちの食卓に届いているのでしょうか。このプログラムでは、食べ物が「作られてから食卓に届くまで」の流れをたどりながら、作物研究（自然科学）と食品流通（社会科学）の双方の視点から食のしくみを学びます。

まず、農産物がどのように作られ、新しい品種が研究によって生まれるのかを紹介します。

次に、食べ物が農家から市場やスーパーを通して私たちのもとに届くまでの流通の仕組みや、食べ物の価格がどのように決まるのかについて考えます。

食べ物の裏側にある「作る研究」と「届けるしくみ」のつながりを体験できるため、食や農業に興味がある人だけでなく、経済や社会のしくみに関心がある人にもおすすめです。

F 食産業学群コース②

「作物や食品に含まれる植物色素の不思議」

講 師 岩井 孝尚 先生（生物生産学類担当）

菰田 俊一 先生（フードマネジメント学類担当）

日 時 令和 8 年 8 月 7 日（金） 11:00-15:40

場 所 太白キャンパス バイオ実験室

定 員 原則 16 名程度

【概要】

野菜や果物の鮮やかな色には、驚くべき多面性が隠されています。例えば、紫色の色素アントシアニン。私たち人間にとっては、目に効くサプリメント等で知られていますが、抗酸化作用などを持つ大切な「栄養成分」です。一方で植物自身にとっては、強い紫外線から身を守る「日焼け止め」や、病原菌を遠ざける「防御物質」です。つまり、「自らが生き抜くための武器」として機能しているのです。

「ヒトが食べる」と「植物が育つ」で異なる価値を持つ生命の戦略。アントシアニンの分析を通して、この不思議な化学の世界を覗いてみませんか？

【特別講座】（1 コース）

G 未来志向型アントレプレナー育成プログラムコース

「テクノロジーを体験し、未来志向で解決策を考えよう」

講 師 高山 純人 先生 ほか

日 時 令和 8 年 8 月 7 日（金） 9:50-15:40

場 所 大和キャンパス PLUS ULTRA-

定 員 原則 20 名程度

【概要】

最新テクノロジーの体験と課題解決の思考法を学ぶ実践的なプログラムです。参加者は、ドローン操作や ChatGPT などの生成 AI などを体験し、技術の特性や活用方法について学びます。また、日頃感じている社会の課題について、テクノロジーを活用するとどのように解決策が広がるか。それを一緒に体験していきます。

（予定プログラム）

ドローン体験（120 分）／生成 AI 体験（90 分）／まとめ（60 分）

※テクノロジー体験の内容は変更の可能性があります。

※本コース受講者は基盤教育群の講義を受講しません。詳しくは別添スケジュールをご確認ください。

6 申込方法等

- (1) 受講申込は、高等学校で取りまとめた上で行ってください（個人申込は受け付けておりません）。

また、1 高等学校当たりの申込人数の上限は、以下のとおりです。申込人数の上限を超えての申込はできませんのでご了承ください。

コース	コース名称	申込人数上限
A	看護学群コース	5 名
B	事業構想学群事業プランニング学類コース	5 名
C	事業構想学群地域創生学類コース	5 名
D	事業構想学群価値創造デザイン学類コース	5 名
E	食産業学群コース①	10 名
F	食産業学群コース②	5 名
G	未来志向型アントレプレナー育成プログラムコース	3 名
計		38 名

- (2) 申込書類、申込先及び申込期間については、以下のとおりです。

申込書類：

- ・令和 8 年度宮城大学アカデミック・インターンシップ参加希望者名簿(Excel)
- ・令和 8 年度宮城大学アカデミック・インターンシップエントリーシート(word)

申込先：申込フォームより、ファイルをアップロード（郵送での申込は不可となります。）

申込フォーム：<https://forms.cloud.microsoft/r/xUnECNjGfm>

申込期間：令和 8 年 5 月 20 日（水）10:00 ～ 6 月 19 日（金）17:00

なお、指定様式以外での提出、郵送での送付は受け付けておりませんのでご留意願います。

- (3) 参加者名簿及びエントリーシートに記載する希望講座は第 2 希望まで指定できます。第 1 希望と第 2 希望は異なる学群でも構いません。第 2 希望まで指定する場合は、第 1 希望と第 2 希望の計 2 枚分のエントリーシートを作成してください。

なお、1 高等学校当たり設けている申込人数の上限については、第 1 希望のコースでカウントしますので、参加者名簿に記載する希望講座の希望人数は第 1 希望のコースにて記載してください。第 1 希望のみの申込でも構いません。

- (4) 定員を超えて応募があった場合には、抽選により受講生を決定します。その結果、第 2 希望のコースの受講となる場合や、受講不可となる場合もありますので予めご了承ください。
- (5) 受講の可否は、7 月 1 日（水）までに各高等学校への受講決定通知により行います。
- (6) 受講を修了した方には、宮城大学から修了証書を交付します。
- (7) 講座に関する受講料は無料ですが、受講に係る交通費等は受講生の負担となります。
- (8) 講座の実施に当たり、宮城大学はレクリエーション損害保険に加入しております。
- (9) フォームに回答いただいた学校担当者様は、受講決定に係る連絡窓口やレポートの送受をご担当願います。なお、当日 8 月 7 日（金）の会場への引率は不要です。

7 今後のスケジュール（予定）

5月20日（水）

実施要領等を本学ホームページ等で公開します。

【申込期間】

5月20日（水）10:00 ～ 6月19日（金）17:00

申込方法等は、6 申込方法等を参照願います。

7月1日（水）まで**【受講決定通知】**

講座によっては事前課題に対応していただく場合があります。

8月7日（金）**【開催日当日】**

受講生には、各会場へそれぞれお越しいただきます。

9月11日（金）**【レポート提出期限】 ※該当するコースのみ**

コースによっては、レポートが宿題として課されます。レポートの提出は、各高等学校で取りま
とめの上、電子メール又は郵送により行っていただきます。レポートがあるコースは、提出された
レポートに担当教員がコメントを付し次第、各高等学校へ電子メール又は郵送にて返却します。

8 当日のスケジュール（予定）

別紙をご参照ください。

日程:令和8年8月7日(金)

※下記時間割は実施当日までに変更になる場合がございます。

会場	大和キャンパス				太白キャンパス		大和キャンパス
学群	看護学群	事業構想学群			食産業学群		特別講座
コース	看護学群コース	事業構想学群 事業プランニング学類 コース	事業構想学群 地域創生学類コース	事業構想学群 価値創造デザイン 学類コース	食産業学群コース①	食産業学群コース②	未来志向型 アントレプレナー育成プログラムコース
教員	大沼 由香 先生	浅沼 大樹 先生	石内 鉄平 先生 小沢 晴司 先生 高橋 信人 先生 千葉 克己 先生	長崎 智宏 先生	鳥羽 大陽 先生 緩産 泰子 先生	岩井 孝尚 先生 菰田 俊一 先生	高山 純人先生 ほか
教室	301講義室	401講義室	グループ演習室 キャンパス内林地	メディアシアター 大講義室 その他学内各所	204講義室	バイオ実験室	PLUS ULTRA-
定員	原則50名程度	原則35名程度	原則35名程度	原則30名程度	原則35名程度	原則16名程度	原則20名程度
9:00	受付 9:00-9:30				受付 9:00-9:30		受付 9:00-9:30
9:30	開講式・オリエンテーション(大講義室)				開講式・オリエンテーション(大講義室)		開講式・オリエンテーション(大講義室)
10:00	基盤教育群 講座 60分 9:45-10:45 三浦 幸平先生 (大講義室)				基盤教育群 講座 60分 9:45-10:45 河西 敏幸先生 (大講義室)		移動 5分
10:30	移動・休憩 15分				移動・休憩 15分		講座① 120分 9:50-12:00 うち休憩10分程度 (PLUS ULTRA-)
11:00	講座① 60分 11:00-12:00 (301講義室)	講座① 60分 11:00-12:00 (401講義室)	講座① 60分 11:00-12:00 (グループ演習室)	講座① 60分 11:00-12:00 (メディアシアター、 大講義室)	講座① 60分 11:00-12:00 (204講義室)	講座① 60分 11:00-12:00 (バイオ実験室)	
11:30							
12:00	昼食休憩 60分				昼食休憩 60分		昼食休憩 60分
12:30							
13:00	講座② 90分 13:00-14:30 (301講義室)	講座② 90分 13:00-14:30 (401講義室)	講座② 75分 13:00-14:15 (グループ演習室、 キャンパス内林地)	講座② 90分 13:00-14:30 (学内各所) ※当日教員より指示	講座② 90分 13:00-14:30 (204講義室)	講座② 90分 13:00-14:30 (バイオ実験室)	講座③ 90分 13:00-14:30 (PLUS ULTRA-)
13:30							
14:00			休憩 10分				
14:30	休憩 10分		講座③ 75分 14:25-15:40 (グループ演習室、 キャンパス内林地)	休憩 10分	休憩 10分	休憩 10分	休憩 10分
15:00	講座③ 60分 14:40-15:40 (301講義室)	講座③ 60分 14:40-15:40 (401講義室)		講座③ 60分 14:40-15:40 (学内各所) ※当日教員より指示	講座③ 60分 14:40-15:40 (204講義室)	講座③ 60分 14:40-15:40 (バイオ実験室)	講座④ 60分 14:40-15:40 (PLUS ULTRA-)
15:30							
	閉講式	閉講式	閉講式	閉講式	閉講式	閉講式	閉講式
16:00	退館				退館		退館